

Weekly Report

2002-2-20 第547回例会 NO. 12-31 2002-2-27 発行

◎司会

SAA 委員 小泉 博

◎点鐘

会 長 足立潤三郎

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

会 長 足立潤三郎

岡山西南RC

椎原 裕二様

◎会務報告

会 長 足立潤三郎

1. 十蔵寺ガバナー補佐より2月13日に行われました多摩東グループ IM に大勢の皆さんに参加していただきまして誠に有難うございました。皆さんの暖かいお力添えのおかげで無事終了することができました、という礼状がきております。
2. 本日の例会を、一時会員総会とし、2001 年度規定審議会の議決による標準定款の改定に伴い、当クラブの定款細則の一部変更についてご審議を願うことになっております。
3. 2003 年度の財団奨学生の件ですが、先々週会長、幹事、副会長、財団委員長の4人で面接を行いました。大変優秀な成績で第一次試験に合格されました。後は地区の財団委員会にゆだねるところです。頑張ってくださいと思います。
4. 東京狛江多摩川 RC の盲導犬協会への賛助金の件ですが、いろいろ関係者に事情を聞かれたそうです。東京狛江多摩川 RC としては盲導犬活動を一時停止するという事です。

◎幹事報告

幹 事 加藤喜三郎

1. 1月の出席率 87.20%をガバナー事務所に報告しました。
2. 3月10日の親睦旅行移動例会の出欠を回覧します。ご記入願います。
3. 東京マリーン RC より例会変更のお知らせがきております。
4. 青少年交換学生の平川貴美子さんからレポートが届いているので、コピーをテーブルに配布します。
5. 東京狛江多摩川 RC より「盲導犬育成支援事業にご協力いただいた皆様へ」というファックスがきておりますので、回覧します。

◎次年度会務報告

会長エレクト 小坂 一郎

椎原さんようこそ。2月13日のIMの後第一回被選クラブ協議会を開催させていただきまして各委員長のご出席有難うございました。期限までに活動計画書を作成していただきたいと思います。それと本日例会の後、被選親睦活動委員会がロビーで開催されるそうで、小坂、平野も出席いたします。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員 小林 和夫

- ・会員総数 42名
- ・出席義務者数 41名（出席免除者：2名）
- ・出席者数 33名
- ・欠席者数 8名（事前MU無）
- ・出席率 80.49%（33/41）
- ・欠席者：藤原 正範・福島 達也・北村 幸彦
村上 久・根本 泰守・佐伯 和廣
高野 範城・澄川 昇
- ・補填MU：無し

2/6 最終訂正出席率 87.80%

◎ニコニコBOX

親睦活動委員 赤尾 恭雄

- 足立潤三郎 赤尾委員 IM のパネルディスカッション大変お世話さまでした。衆議院予算委員会集中審議テレビ中継見てしまいました。
- 加藤喜三郎 赤尾さん、パネラーご苦労様でした。
- 宮本 誠 家内が無事生還しましたので。
- 小城 章員 赤尾さん、パネラーご苦労様でした。
- 杉野志保子 K・小林さん、先日は材料有難うございました。
- 伊澤ケイ子 宮本さん、奥様ご退院おめでとうございませう。
- 赤尾 恭雄 IM パネルディスカッションも終わりホッとしています。
- 吉沢 洋景 本日は卓話でよろしく。
- 小林 和夫 被選クラブ協議会費のお釣りが225円ありました。ちょっとだけたさせて頂きニ

コニコとさせていただきます。

本日の合計 ￥23,225 (累計 ￥640,116)

◎親睦活動委員会 親睦活動委員長 平野 行廣

3月10・11日は箱根湯元において移動例会ですが、これは全員参加ですので、全員登録をお願いします。日曜日、下見に行ってきましたがなかなかいいようです。現地集合、現地解散です。電車で行かれる方は一人でも連絡してくだされば送迎バスをだすそうです。

◎ゴルフ同好会 会長 藤本 吉文

2月10日プロ・アマチャリティの幹事会に私と加藤幹事で出席してきました。

日 時 4月22日(日)

場 所 桜ヶ丘カントリークラブ

申込締切 3月31日

詳しいことは、後ほど同好会の皆様にプリントでお知らせします。

プロの土山さんに当クラブの卓話をお願いしました。快く引き受けてくださいました。

☆会員総会

会 長 足立潤三郎

只今より会員総会を開催致します。

昨年12月2001年度RIの規定審議会の決議による標準定款の改正に伴い当クラブも細則の一部変更を加える

必要があるのではということで諮問委員会を作りました。本日は諮問委員会の委員の杉山会員に答申の内容について、詳細の趣旨、説明をお願いし、皆様の賛同を得たいと思います。

(杉山会員説明)

議案1. 2001年RI規定審議会の議決による標準定款の改正に伴い、定款第3条を「本クラブの所在地域は次の通りとする。東京都多摩市全域」とする事でよろしいか。

議案2. 上記標準定款の改正に伴って、当クラブの細則を別紙の通り(2/7付郵送済み)改正してよろしいか

以上、2議案につき裁決を致します。……賛成多数により2議案共、明日2001年2月21日より効力発生として可決されました。

これにて会員総会を終了致します。

◎卓話

吉沢 洋景

「花粉症」 (副題: 肛門に目薬を?)

今日の話はアレルギー(英語ではアラジーと発音)アレルギーにはI型からIV型までであるが、そのうちI型アレルギーの典型である花粉症です。

どうして花粉症になるのかお話いたしますが、その内容はたいへんわかりにくいものになりますのではじめにその概略を極大雑把に申し上げます。花粉症の成因機序は始めに原因となる花粉(アレルゲン=抗原)の曝露を受ける。曝露を繰り返すうちにその花粉に対応する抗体ができて来る。この段階で感作が成立したことになり、体外

から花粉が入ってくると抗原抗体反応を起こし化学伝達物質が放出され炎症を引き起こす。これが花粉症であります。

折角の卓話でありますから、もう少し専門的な解説を加えてみることに致します。皆様には失礼ながら医学部の3年生(医学部過程5年生)位になったつもりでお聞き下さい。

花粉症(1型アレルギー)の成因機序は以下の如くである。すなわち、鼻粘膜に着いたある特定に花粉(アレルゲン)は粘膜上皮細胞の間隙を通り上皮下に達する。そこで花粉はマクロファージに貪食される。貪食したマクロファージはモノカインを放出してヘルパーT-cellを刺激する。刺激されたヘルパーT-cellは種々のサイトカイン(インターロイキン-4, 5)を分泌し、B-cellを増殖、活性化する。

このB-cellが、とりついた花粉に対応したIgE抗体(IgE: 免疫グロブリンE)を産生する。次にこのIgE抗体はマストセル〔肥満細胞〕の表面に結合する。これでこの花粉に対する感作が成立したことになります。ここにこの特定の花粉(アレルゲン)が進入すると、マストセルの表面でIgE抗体とアレルゲンが結合する(抗原抗体反応)。その結果マストセルからヒスタミン、ペプチドトロピエン等Chemical mediator(化学伝達物質)が放出され、各局所の炎症が惹起される。こんな眠気の出るような講義が続くのです。

症状は皆様が良くご存知の鼻水、くしゃみ、鼻閉その他こんなものまでがといった全身の症状をきたします。

治療は主に

4種あり、単独または併用されます。

1. 抗原〔花粉〕の回避と除去。抗原に極力曝されないよう、マスクや眼鏡を使用する。干し物に注意など等。
2. 薬物療法
抗ヒスタミン剤、抗ロイコトリエン剤といった抗アレルギー剤、さらに必要に応じ副腎皮質ステロイド・ホルモンの内服、外用剤が効果的です。
3. 減感作療法
反応を鈍らせることで、より理想的な療法ではあるが治療期間の長さ、ショックの危険性という点で大きな欠点がある。
4. 外科的療法
下鼻甲介の切除またはレーザー処理。

いずれにしても、前述の成因機序における連鎖のどこかを遮断することであります。

今日のところは時間の関係で副題の「肛門に目薬を?」を使うところまで話が進みませんでした。これからが面白くて、為になる?ところでしたがすみません。またの機会をお楽しみに。

◎点鐘

会 長 足立潤三郎

(今週の担当 田島 真由美)

